



時事素描

四題

一、再び農村の暗黒

絲價の上一下がたに生... 農村の暗黒... 農民は無關心で何について... 政治的にも國際事情等にも...

二、村塾の重要性

要件

長野縣社會課が來年度に於て... 行ふべく立案されて新敷設額... として明年年度豫算に計上され...

四、産業組合研究会

來る十二月五日夜當村製絲組... 合内に開かれる産業組合研究会... 知つての通り初めてではな...

米穀統制法による

公定價格に就て

八月十一日より實施

農會 木村一由

米穀統制法による公定價格に就て... 社會に於て其の主要食糧たる... 米穀の價格の公正たるは或は...

お知らせ

先年龍丘三組合が中心と... 握つた會合のない時、この産... 組研究会こそ先づ與へられた...

公告

本紙十二月號(第二十二號)は... 年末種々の都合發行日... 二十五日を十二月十日發行...

週感一筆

高島和男

朝の白霧、夕べの涼風も何... 時しか霜と變り寒風と變り... 今日の水をさへ地上に表は...

Table with 4 columns: 道府, 縣名, 銘柄, 價格. Lists various rice grades and prices across different prefectures.

現出圓五百 縮短業操國全

危機に立つ製糸業 暴落に次ぐ暴落の生糸

何がかくせしめたか

更にその前途は如何

同じ春繭が去年は一貫目平均二圓五十銭。今年は一貫目平均に賣れたこの大高騰に農家は一どけりかな春が訪れたのに、それも一夏の夢と消えて、本年夏頃から少しづつ悪配を示して来たそれが秋繭出廻りを終へた頃から急に暴落を遂げ、暴落に次ぐ暴落を重ね、遂に

來年の繭價への響

更にこんな安値が來年の春繭に出る頃迄續くと大變であり、亦製糸家の一齋縮短でも行はれると、現在持備がそれだけ余つて、明年の春繭相場を壓迫する。本年春夏秋蠶を通じて繭生産高は九千七百萬貫。一貫目五圓五十銭平均と見て五億三千萬圓は段々二割下つたと一億圓からの収入減となる。だから今後の生糸價格の如何は全國二百萬の養蠶家とその家族一千萬人の死活問題となる。

十一月八日

には

問題の六百圓を割つて、五百圓に落ちつた。生糸六百圓の關門割りの報道は蠶糸郷に悲愴な嵐となり、農家の心臓を寒からしめ、生糸生産

米國との深い關係

なぜかく暴落したか

重大原因五ツ

切つても切れぬ米國との生糸關係は左に依る數字に依つて米國が如何に我國生糸の最大の顧客として生糸價格を左右する強い力のあるか、知れる。即ち我國輸出生糸總額五十四萬六千俵、金額にして三億八千二百萬圓の、其の九割四分は米國に輸出されて居るのである。本年六月、七月頃百斤千圓に落ちたものが八百圓、七百圓と落ち遂に五百圓に落ち込み斯様な状態では製糸家は二百圓も生産費を切込み到底やり切れなく、かくして今年の十二月から來年二月、三月迄全國の製糸工場を全休

米國のインフレーション景氣の底が見

米國のルーズベルト大統領が就任以來物價引上の爲インフレーション政策を行ひ景氣回復に努力したが、是も一時の活況に過ぎず、産業復興法も評判悪くインフレーションの底が見えて來た。

對米爲替が上つた事

惡材料の山積で米國消費は激減し十月の數字は二萬八千俵といふ大正十三年以來の最低記録を示し然かも日本では春繭收購量八分増夏秋蠶收購高

今後將來への見通し

一割五厘の増収豫想から推した、内地市場の滞荷を合算して生糸の産額は増加して居ると優に十五萬俵に達し五ヶ月供給は過剰し十月末の米國半分位の消費量が市場に溢れて和五年一月以來の記録を作つた。

秋季愛讀者座談會

期日 十一月二十六日 午後七時
會場 小學校記念館

紅葉散り敷く晩秋の候、愈々本格的讀書期到來と云ふもの。非常時日本の進展に伴ひ、圖書館の使命愈々重大。何がための圖書館か？敢て各位に問ふ。

今こそ圖書館本來の目的を自覺して、その歴史的使命を遂行せしめねばならない時ではないか。今回は座談會を開き、汎く各自の認識を深めると共にその赤誠の叫びを集めて經營の参考に資せんとす。

希望圖書募集

青年會、處女會、愛友會々員にも改めて通知は致しませんお忘れなく御出席下さい。

桑園の管理上冬季間は極めて重要な時期なるを以て改善を要す。計劃或は病虫害防除施肥耕耘等に關し充分なる注意を望む。

桑園の冬季管理に就て

蠶種の保護、貯蔵の適否は卵内胚子の健康に影響する所大にして明春の催青に大なる關係あれば之が共同貯蔵に依り萬全を期せられたるに左に冬季蠶種保護上の注意事項を擧ぐ

春蠶種共同貯蔵に對する注意

蠶種の保護、貯蔵の適否は卵内胚子の健康に影響する所大にして明春の催青に大なる關係あれば之が共同貯蔵に依り萬全を期せられたるに左に冬季蠶種保護上の注意事項を擧ぐ

竜丘村農會

蠶種の保護、貯蔵の適否は卵内胚子の健康に影響する所大にして明春の催青に大なる關係あれば之が共同貯蔵に依り萬全を期せられたるに左に冬季蠶種保護上の注意事項を擧ぐ

蠶種卵面消毒

蠶種卵面に附着せる不潔物を取除き病原菌の消毒をなす爲め蠶種の寒水選並に卵面消毒を

並に寒水洗に就て

行はれたし其の方法の概要を記せば次の如し

家の光り

讀者大會

産業組合運動の發達と共にその機關紙として重要な役割を果し農村向、家庭向として良記事が満載されてゐる家の光は近來愈々普及されて來た此の時本村內讀者を集めて去る十一月十六日午後一時より小學校記念館に於て大會が開催されたい會長熊谷惣一氏の開會の辭につき組合歌合唱、會務報告あり後當日は産業組合長野支會主事北澤新太郎氏の講演あり終つて餘興に入る餘師北原桃葉氏の講話があり又龍映音楽會員の音楽、小學校兒童の舞踊が行はれて盛會であつた

好天氣に惠まれて

全村体育デー

十一月三日の全村体育デーは秋晴の好天氣に惠まれ午前中は各團體擧つて村社参拜の体育行進午後には競技會にうつり暮色せまる頃當日の呼物混成部落チームのラリーを終つて散會した

兎の毛皮は陸軍被服廠へ納めませう

竜丘村農會

近年本縣産白色兎毛皮は絹育市場に於て世界一優良品との定評があり、眞に本縣養兎業上喜ぶべき事である。本縣の將來は大いに期待されておます。昨年陸軍被服廠より本縣農會へ大量注文があり、各郡市町村農會にて取纏め納入致しました。所非成績好成績でありました。本年度も更に大量注文があり、十二月及び一月は二回に納入する事になりました。兎を飼養されておる方々は左記事項を充分御承知の上多數御出荷下さい。

兎毛皮標準

品等級	寸法	生体重
特大	約八寸以上	約一尺六寸
大	約七寸二分	約一尺五寸
中	約六寸四分	約一尺四寸
小	約六寸	約一尺三寸

二等級品 等級ハ前同様ニシテ品質悪シキモノ

- 1、納入期日 第一回十二月
- 2、屠殺すべき兎は必ず七百日以上のものたる事
- 3、皮は長方形に自然のまま張り決して引延ばさざる事(左表参照)
- 4、血及汚物を附着せざる事
- 5、乾皮は特に巾を引延ばさず耳、肢、尾、脂肪、及肉塊を切り除き充分乾燥する事
- 6、乾燥には絶対に火力を使用せざる事
- 7、出荷の際は一枚毎氏名を記入したる名札を添付する事
- 8、屠殺及乾皮の方法其他につき不明の方は農會へ御照會下さい

水電問題 未交渉

今後の努力如何で? 水電問題で本格的交渉に名古屋矢作本社へおむいた港町の代表六氏は十五日歸村した

若人の熱辯

久方振りに沈怠の氣を破つて 力強い叫びの数々 龍丘青年會教育會では秋期活躍事業の一つとして、来る十一月二十二日夜小學校記念館に於て、辯論會を開催する。社会情勢は益々急轉してゆき青年の飛躍を必要とする今日、只いたづらに無認識、無批判であつてはならず、この時こうした催は青年活躍の因をなすべく殊に、春以來しばらく行はれなかつた事故一層

米穀審査

今年米穀検査も行ふ 本村競作田米穀審査は本年は特別に親検査のみに止まらず飯田穀所へ送つて玄米にした上の検査を行ふべくして玄米の検査を了へて玄米検査をなすべく飯田穀所へ送つてある従つて少し發表は遅れる模様である

昭和維新の建設は若き力をまつ!

日本の非常時は 皇道世界宣布の第一歩

國民精神作興詔書演説記念日を意義深からしむる爲め村主龍丘より下井春吉氏の講演會が時又劇場に開催された。聴衆は埋め龍丘小學校高等科生徒から、青訓生は他村からも見え殊に下條實科中等學校男女生徒の聴講中女生徒の黒上衣に雪袴姿の一揃ひが目立ち龍丘處女會員の少數ながら熱心な聴講も頼もしく、氏は憂國の熱辯を奇警、珍句のユニモアの連發を交へ、語り伊大利の大國難を打解した。ムソソニーの非常時打解は、現下の學生、青年團、處女會、婦人會等の無能振りに痛烈なメスを刺し聴衆をうならし十一時半終つた

本年度合格壯丁 入營部隊決定す

入營部隊	入營期日又は集合期日	兵種	氏名
歩五〇	昭和八年十二月一日	步兵	中島 操
同	同	同	下平 松雄
同	同	同	今村 文一
同	同	同	森 哲
同	同	同	牧内 美壽
同	同	同	利一
同	同	同	伊原 茂一
同	同	同	長沼 保治
同	同	同	池田 忠一
同	同	同	文男
同	同	同	秀太郎
同	同	同	木下 光男
同	同	同	光男

晩秋の圖書館だより

新購入書籍(十一月十日まで)
佐々木 邦 大番頭小番頭
直木三十五 光罪と共に
山中峰太郎 聖なる乳房
精崎 勤 制服の處女
吉屋 信子 理想の良人
西條 八十 少女純情詩集
直木三十五 楠木正成
石丸 藤太 太平洋戦争
野中喜四郎 落陽に祈る
吉江石之助 明治天皇御製
讀本

村青ス。ホーツ史上に

さん然輝く一頁 千代下條を迎へて 堂々優勝 三村對抗陸上競技會

期待されてゐた千代下條、龍丘の三ヶ村對抗陸上競技會は十二日千代下條の活躍に於て開催され、龍丘は自村の名譽を双肩に擔つて力一ぱい闘つた結果は阿南の強者宿敵の千代を軽く一蹴し堂々三ヶ村の冠をかき以つて我村が優勝した

△百米豫選入賞者植竹(下條)伊原悦(龍丘)木下(龍丘)下平(龍丘)新井(下條)伊原五(龍丘)

△二百米豫選入賞者下平(龍丘)新井(下條)市瀬(千代)古田(下條)北川(千代)伊原五(龍丘)

△四百米決勝1折金(龍丘)五米三二(下條)沖田(龍丘)3古田末(下條)4古田5市瀬(千代)△四百米決勝1北川(千代)2古田(下條)3橋(千代)4代

パンの講習

家庭化される 小麦増殖計劃に伴ひ之が自家利用の必要上本郡農會に於ては来る十一月十七日聯合事務所に於て家庭パン製造講習會を開催し各町村より三名宛宛の受講生を募集し家庭パン製造指導者を養成する計劃である。本村からは小學校の家事の先生及び婦人會處女會より各一名宛出席受講せらるゝ筈である。恒例に依り時又商工會では十一月下旬早々大々的惠比壽講賣出を行ふ事に決し各商店競つて準備の最中である

惠比壽講賣出

時又商工會で

冬物豊富 大廉賣!

吉田屋胖物店 時又港

萬年筆 國益萬年筆を! 責任保證修繕無料 一圓より各種

時又港 御料理 富士松 電話十五番

農家簿記々帳

講習會開催

竜丘村農會

最近の世界的不況を契機として此處に吾々農業者は其の經營に一大革新を要する秋とな...

黄花の畠から 菜種栽培法

後藤生

近時農家多角形經營は盛んに叫ばれてゐる有利、有利へと基金なしで儲ける有望なる副...

入營兵壯 行會

十一月十二日午後七時龍丘小學校記念館に於いて青訓所員中より本年度入營兵五名に對...

- 1、選種風選をなしたる後比重一、一〇五度にて鹽水選をなす

悲憤慷慨の熱論飛ぶ 馱科青年會研究會

行はれた事

行ふ事

馱科青年會教育部長に於て去十一月十日夜、公會堂に於て、研究會が行はれた、出席...

吟詠朗詠會 馱科青年會

處女會の催し

來るべき年への待望

高尚な造詣、趣味として一面に高潔の情操と静謐な心氣を...

今年余す所四十日此の一年も明暗様々な色に塗られた...

雙及劍

下位春吉氏の言葉を借りるに中學坊はよだれくり、高等學...

原稿募集

昭和八年も餘す所月餘となりました本紙も各方面からの絶...

お別れの日

自然美に最も恵まれた日を、工場より、畑に出て働いた拾...

向寒の候

毛類・毛織物 化粧用品 化粧品 小間物

吉川屋洋品店

中製絲組合では秋蠶繭の口挽終了の豫定を行つてゐるが来る二十日頃...

漢詩 新体詩 短歌 吟詠朗詠會

各方面この適用語に一言もな...

今年余す所四十日此の一年も...

第九號一面「村に於ける分析...

青年連今の青年會の不振に頭...

下位春吉氏の言葉を借りるに...

昭和八年も餘す所月餘となり...

自然美に最も恵まれた日を、...

毛類・毛織物 化粧用品 化粧品...

吉川屋洋品店